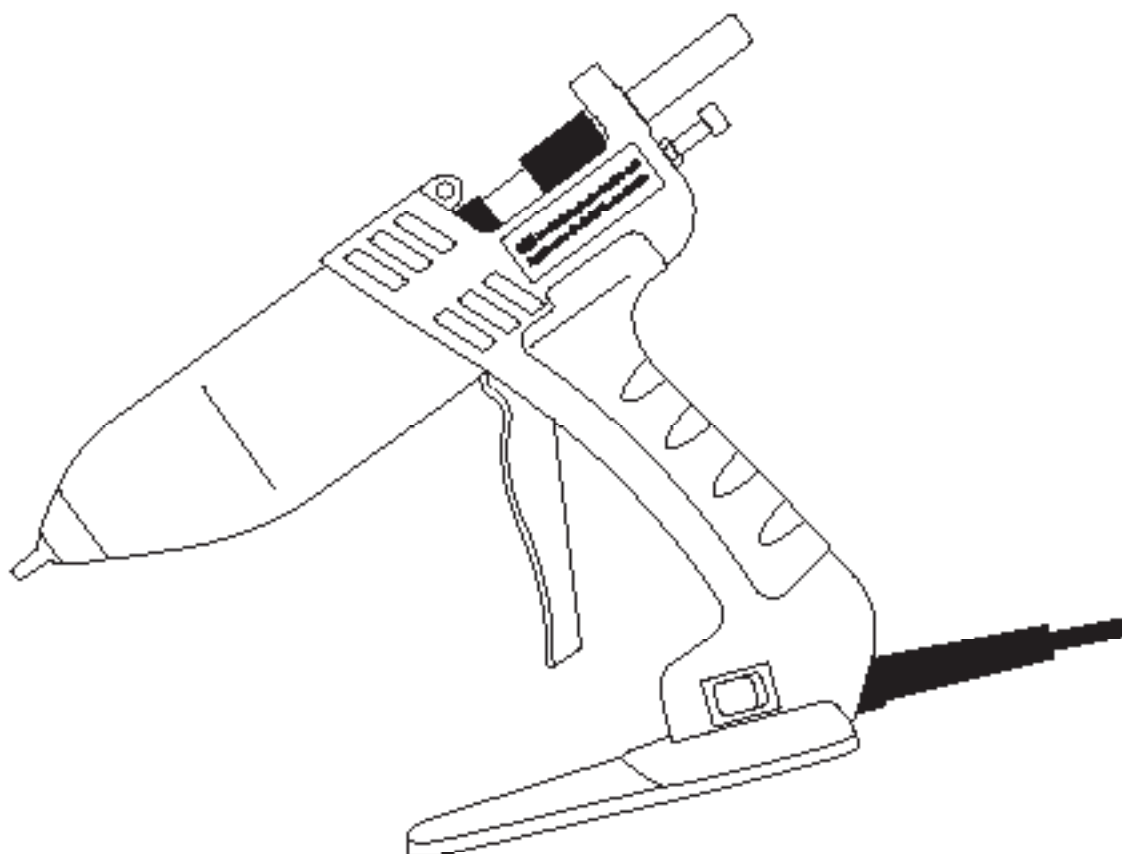


3M™ ホットメルトアプリケーション TC/TCQ LT 100V GEN II 取扱説明書



3M™ ローメルト接着剤専用アプリケーションです。

対象接着剤のみ使用ください。



3M™ ホットメルトアプリーケーター TC/TCQ LT 100V GEN II の操作やメンテナンスに先立ち、説明書をよくお読みください。

安全上の注意事項

表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる結果の説明

▲ 警告	回避しなければ、重傷または死亡に至る可能性のある危険な状況を示す。
⚠ 注意	回避しなければ、軽微もしくは中程度の傷害および／もしくは物的損害に至る可能性のある危険な状況を示す。
注意事項 (NOTICE)	回避しなければ、物的損害に至る可能性のある状況を示す。

▲ 警告

感電、負傷事故の可能性を低減するため、以下の安全規則を遵守してください：

- 本機器は、安全について責任を有する監督者が機器の使用に関して然るべく監督または指示する場合を除き、身体的・感覚的または精神的に能力の低下を来し、あるいは（児童を含め）経験ないし知識が不足している人による使用を意図しておりません。
- 児童ないし監督を要する人が、本製品で遊ばないように監督する必要があります。
- 本アプリーケーターは、取扱説明書に記載された方法でのみ操作および保守を行なうようにしてください。
- アプリーケーターは、正しく接地されたコンセントのみに接続してください。
- アプリーケーターのプラグを抜く際は電源コードを持って引き抜かないでください。必ず電源コードではなく、プラグを持って抜いてください。
- 濡れた手でプラグやアプリーケーターを扱わないでください。
- アプリーケーターを屋外または濡れた場所で使用しないでください。
- 電源コードやプラグが損傷している場合は、アプリーケーターを使用しないでください。
- アプリーケーターが正常に動作しない場合、もしくは破損ないし水没した場合や、屋外に放置した場合は使用しないでください。

▲ 警告

- 部品交換時には正規の部品のみをご使用ください。正規品以外の交換部品は、アプリーケーターを危険な状態にし、あるいは損傷する場合があります。アプリーケーターの修理は、適格な修理担当者のみが行ってください。
- 電源コードが損傷した際は、適格な修理担当者による交換、あるいは3Mに返送する必要があります。お近くの3M販売代理店までご連絡ください。
- 引火性の高い資材付近での使用は厳禁です。
- 延長コード使用の際は、該当地域における電氣的要件に準拠の上、用途に応じて適切な定格の延長コードをご使用ください。不適切な延長コードの使用は、感電の原因となる可能性があります。
- 3M™ ホットメルト接着剤は溶剤で洗浄または除去しないでください。火災の原因となる場合があります。健康および安全に関する追加情報に関しては、ご使用の3M™ ホットメルト接着剤製品に付属の製品ラベル、ならびに安全データシートをご参照ください。

- 電源コードのプラグを改造したり、アダプタや接地されていないコンセントに接続して使用しないで下さい。接続が不適切な場合、感電する恐れがあります。コンセントの接地の有無については、適格な電気技師またはサービス担当者にご確認ください。プラグがコンセントに適合しない場合、適格な電気技師またはサービス担当者に適切なコンセントの取付けをご依頼ください。

▲ 警告

使用しない間、本機器は必ず付属のスタンドに設置するようにして、電源を入れたまま放置しないでください。

- 使用後はスタンドに設置し、十分に冷ましてから保管してください。
- 本機器は、標高2000メートルを超えない範囲での使用を想定しています。

⚠ 注意

- 高温の接着剤およびアプリーケーター先端部には触れぬようにしてください。火傷の恐れがあります。使用中、あるいは先端部の洗浄・交換時には、職場や業界の標準的な作業手順に従い、個人用保護具（PPE）を着用してください。先端部を人体に近づけないようにしてください。
- 黒いスリーブ部分を傷つけないようにしてください。
- 動作中にアプリーケーター後部から接着剤を引き抜かないでください。後部から接着剤を引き抜くと、溶けた接着剤がアプリーケーター後部から流出し、火傷したりアプリーケーターを損傷したりする可能性があります。
- 3M™ 製のローメルト接着剤のみをご使用ください。他の接着剤の使用は、バックメルト（融解した接着剤がスリーブ内に逆流すること）や、火傷の原因となる場合があります。他の接着剤を使用するとアプリーケーターが損傷したり、危険な状態になったりする可能性があります。

注意事項 (NOTICE)

- 先端部の焦げや詰まりを防止するため、電源投入中は三時間ごとに、接着剤を少なくとも一本分はアプリーケーターから排出させてください。
- 過剰に締め付けないでください。過剰に締め付けると、ネジ山が破損します。

▲ 警告

アプリーケーターの修理に際しては、事前にアプリーケーターが室温まで冷却しており、電源に接続されていないことをご確認ください。電源への接続を絶たないと、感電やアプリーケーターを破損する可能性があります。コンセントとの接続に先立ち、アプリーケーターを完全に組み立てる必要があります。

保守にあたっては、あらかじめアプリーケーターを室温まで冷ましてください。冷却せずに取り扱くと、火傷の恐れがあります。保守作業に先立って、オーナーズマニュアルをよく読んでください。

⚠ 注意

- 低温用アプリーケーターでは、対象ローメルト接着剤でない高温用接着剤を使用しないでください。

⚠ 注意

危険な作業姿勢に伴うリスク軽減のために、以下を守ってください。さもなくば、軽度または中程度の負傷につながる可能性があります。

- 肘を浮かせ、あるいは手首を曲げ、手を伸ばし、前かがみになるなどの姿勢での本機器の使用は避けてください。

一般情報

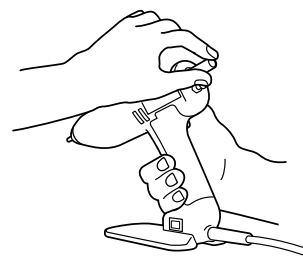
トリガーをゆっくりと引き、接着剤を加熱ブロックに押し込みます。接着剤が加熱ブロックで溶かされ、機器先端部から押し出されます。加熱ブロックの温度は、ブロック内の固定サーモスタットにより維持されます。

使用開始と操作

▲ 警告

3M™ ローメルト接着剤 TC または Q のみご使用ください。他の接着剤の使用は、バックメルトや、火傷の原因となる場合があります。引火性の高い資材付近での使用は厳禁です。

1. 3M™ ホットメルトアプリーケーター TC/TC-Q LT のプラグを定格 100V の接地済コンセントに差し込んでください。使用可能な温度に達するには 10 分ほどかかります。
2. 3M™ ローメルト接着剤 TC または Q を挿入します。TC: 径 15mm、全長 51mm、Q: 径 15mm、全長 203mm



⚠ 注意

接着剤は無理に押し込まないようにしてください。過度な力はかけるとアプリーケーターが損傷し、溶融した接着剤が後部から流出する原因となります。

3. トリガーをゆっくりと引き、接着剤を加熱ブロックに挿入します。溶融した接着剤が先端部から流出します。

▲ 警告

機器の先端部とバルブは高温になっています。先端部を人体に近づけないようにしてください。

注意事項 (NOTICE)

先端部の焦げや詰まりを防止するため、電源投入中は三時間ごとに、接着剤を少なくとも一本分はアプリーケーターから排出させてください。

シャットダウン

1. アプリーケーターの電源を切ります。
2. アプリーケーターのプラグを電源コンセントから引き抜きます。
3. 任意：接着剤を一本分押し出し、アプリーケーターを冷却させます。

予防的保守

⚠ 注意

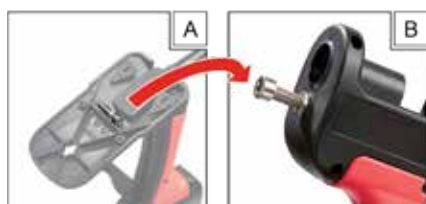
高温の接着剤およびアプリーケーター先端部には触れぬようにしてください。火傷の恐れがあります。使用中、あるいは先端部の洗浄・交換時には、職場や業界の標準的な作業手順に従い、個人用保護具 (PPE) を着用してください。先端部を人体に近づけないようにしてください。

1. ノズル先端を毎日点検してください。清潔で、異物が付着していないことを確認します。
2. 接着剤を清潔に保ち、空気中の塵や埃が付かないように保管します。

機器のセットアップ

この時点では機器をコンセントに接続しないでください！

1. ツールスタンドを取り付けます。[1]
2. プラグをコンセントに差し込み、機器の電源スイッチを入れます。[3]
3. 機器が充分温まるまで6分待ちます。
4. 後ろから接着剤を差し込み、機器をセットします。[2]
5. トリガーを操作して、溶融した接着材が先端部から流出するまで接着剤を引き込みます。
6. 必要に応じ、追加の接着剤を挿入してください。[2]
7. シャットオフ：機器の電源スイッチを切り[3]、プラグをコンセントから引き抜きます。



ボルトを回してトリガーの調整を行うことができます。



付属のサイドインサートを取り付ければ、機器の側面を接地させずに置くことができます。



トラブルシューティング

問題	考えられる原因	修正方法
接着剤の吐出量が少ない、もしくは全く吐き出し	機器が加熱されていない	交流100Vの電源が投入されていることを確認してください。サーモスタット内の温度ヒューズが破断した可能性もあります。
	シャットダウン手順が遵守されていない	アプリータを少なくとも30分間加熱してください。
	先端部の目詰まり	アプリータが通電状態で長時間放置された結果、先端部が目詰まりしている可能性があります。これは、接着剤の流れを妨げ、バックメルトの原因となる可能性があります。 注意 (CAUTION)：接着剤は無理に押し込まないようにしてください。 細めの釘、ペーパークリップ等で先端部の詰まりを取り除きます。残っている接着剤と新規の接着剤を一本吐出させ、開口部を清掃します。
	バックメルト（融解した接着剤がスリーブ内に逆流すること）	アプリータの軌道から、クリップおよびフィーダを取り外します。新しい接着剤を使い、挿入済みのティックを黒いスリーブの中へ約20mmほど押し入れます。溶けないうちに新しい方の接着剤が取り除き、黒いスリーブを覗き込んでください。黒いスリーブの内側に接着剤の薄い層が出来ていることを確認します。この薄皮をヒートブロックの方にこすりつけます。 注意 (CAUTION)：黒いスリーブ部分を傷つけないようにしてください。 スリーブ内の障害物除去のため、接着剤を一本分吐出させます。 バックメルトを防止するには： 使用開始時およびシャットダウン時の手順を遵守してください。無理に接着剤をアプリータに押し込まないでください。
ノズルからの液ダレ*	バックメルト	バックメルトについては、前項をご参照ください。
	接着剤が汚染されている	汚染物が混入せぬよう、接着剤を清潔に保ってください。

* 熱膨張により、起動時に液ダレが発生することがあります。これは正常な状態です。

トラブルの予防

- 操作にあたり、予め機器が適温に達していることを確認してください。
- 電源を投入した状態の機器を、長時間放置しないでください。40分以上使用しない場合は、一旦電源スイッチを切り、必要なときに再投入してください。
- 機器を絶対に横向きに置かないようにしてください。必ず付属のツールスタンドを使用してください。オプションのサイドインサートを取り付けていない状態では、絶対に機器を横向きに置かないようにしてください。
- 本品での使用を目的に設計された接着剤のみをご使用ください。
- 使いかけの接着剤は、絶対に抜き出さないでください。抜き出した場合、修復不可能な損傷につながる可能性があります。
- ホットメルト接着剤は、釘、ステーブル、テープ、液体接着剤の代わりにご使用いただけます。ただし、大きな荷重を伝達する箇所にはご使用いただけません。
- 極端な熱にさらされる物体の接着には、ローメルト接着剤を使用しないでください。

一般情報

本製品は、スリーエム ジャパン出荷日から6ヶ月間にわたり、製造上の欠陥および材料上の欠陥について保証されています。製造元は、保証期間内であればその裁量により、欠陥を認められた任意の製品について、交換を保証します。本体附番のシリアルナンバーと合わせてご購入の販売店にお問い合わせください。

製品を開封し、もしくは何らかの方法で改造した場合、あるいは製品の製造元が提供する以外の接着剤を使用した場合、本保証は無効とさせていただきます。不適切ないし不注意な製品の使用および取り扱い、ならびに通常の摩耗に起因する保証請求に関しましては、当保証から除外させていただきます。

供給業者および製造業者の唯一の責務は、欠陥を認められた機器の交換に限られるものとします。供給業者および製造業者は、本製品の使用または使用不能により生じる、いかなる傷害、損失または損害についても、直接的または間接的に責任を負うものではありません。本製品の使用目的への適合性は、使用者の判断に一任され、また、付随する一切のリスクと責任は専ら使用者に帰するものとさせていただきます。

本製品は、予告なく改良・変更される場合があります。

保証、限定的救済、および免責事項

該当する3M製品のパッケージまたは製品資料に別途の保証が明確に記載されている場合を除き（この場合は当該保証が適用されます）、3M社は、3M製品の出荷時に適用される当該3M製品の仕様を満たしていることのみを保証します。3M社は、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、取引の過程、慣習、または取引の使用から生じる黙示の保証または条件を含む（ただしこれらに限定されない）他のいかなる保証または条件も一切設けぬものとさせていただきます。取引慣行3M製品が本保証に合致しない場合の唯一の救済手段は、3M社の選択により、3M製品の交換またはご購入価格の返金となります。

責任の限定

上記の限定的救済を除き、また適用法で禁止されている範囲を除き、3Mは、当該3M製品に起因または関連する直接、間接、特別、付随的または結果的（利益または事業機会の損失を含むがこれに限らない）に関わらないいかなる損失または損害についても、保証、契約、過失または厳格責任など、主張する法的または衡平法にかかわらず、責任を負わないものとします。

推奨される廃棄方法



本製品には電気・電子部品が含まれています。通常のゴミ収集方法では廃棄しないでください。電気・電子部品の廃棄方法については、各地域の条例をご参照ください。

3M、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社

テープ・接着剤製品事業部

<http://www.mmm.co.jp/tape-adh/>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2023. All Rights Reserved.
ACS-393-A

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-011-511**

9:00～17:00 / 月～金（土日祝年末年始は除く）